



精密工学会九州支部ニュース

第 15 号

2012 年 7 月

■ 目 次

1. 精密工学会九州支部支部長就任にあたり
九州支部支部長
福岡工業大学 仙波 卓弥
2. 平成 24 年度精密工学会秋季全国大会について
秋季大会実行委員長
九州工業大学 鈴木 裕
3. 平成 23 年度精密工学会九州支部
大分地方講演会・第 12 回学生研究発表会 開催報告
51 期支部長 熊本大学 峠 睦
 - ・ 大分地方講演会
開催日：平成 23 年 12 月 10 日（土）
会 場：大分大学工学部
 - ・ 特別講演会
開催日：平成 23 年 12 月 10 日（土）
会 場：大分大学工学部
講 師：江藤博明 氏（うそかまことか不思議な大分の歴史を探る会主宰）
題 目：大分を日本の首都に仕掛けた豊後武士団の謎
 - ・ 第 12 回学生研究発表会
開催日：平成 23 年 12 月 11 日（日）
会 場：大分大学工学部
 - ・ 企業展示説明会
開催日：企業展示 平成 23 年 12 月 10 日（土）～11 日（日）
企業説明会 平成 23 年 12 月 10 日（土）
会 場：大分大学工学部
4. 平成 23 年度精密工学会九州支部 総会 開催報告
副支部長 鹿児島大学 近藤英二
総 会 開催日：平成 23 年 4 月 20 日（金）
会 場：九州工業大学
臨時総会 開催日：平成 23 年 12 月 10 日（土）
会 場：大分大学工学部

1. 精密工学会九州支部支部長就任にあたり

九州支部支部長
福岡工業大学 仙波 卓弥

ただ今の勤務先である福岡工業大学に就職いたしましたのは、1986年31歳の時です。1986～1992年の7年間は精密工学会九州支部の一員という立場であり、支部講演会や講習会に参加させていただく立場にありました。1993～2004年の12年間、九州支部商議委員を務めさせていただきましたが、この間も支部執行役員という立場にはありませんでしたので、支部講演会や講習会に参加させていただく立場に変わりはありませんように思います。

気楽な過去17年間の立場が急変したのは、2005年50歳の時でした。当時支部長でいらした安井平司先生から副支部長に推薦されました。そのときに初めて、約8年毎に九州で開催される全国大会秋季大会の収益金を取り崩すことによって支部活動が成り立っていることを知りました。この収益金に依存した体質から早く脱却するために、安井先生からは『賛助会員数を倍に増やす方策を立案・実行しろ』という宿題を頂きました。

副支部長に就任いたしておりました2005～2007年の3年間と支部長に就任いたしておりました2008～2009年の2年間、安井先生から頂きました宿題を解決するために色々な可能性にチャレンジ致しました。まず初めに支部の異常な財政状況を少なくとも商議員の先生にご理解頂くために支部組織を全員参加形の組織に作り替えました。その上で、各WGの先生方のご協力を賜り、シーズ発表会、産学連携セミナー、ならびにASPEN2008を収益事業として九州で開催することができました。

2005～2009年の努力が皆様に認められず、この度、再度『全国大会の収益金に依存しない支部体質』を作るために支部長に就任いたすことになりました。図1に枠囲っておりますWGを作らせていただきました。先ず、本年9月14日～16日の間に九州工業大学で開催されます全国大会秋季大会を盛会に致すための努力をいたします。次に、社会情勢が厳しいおりではありますが一般賛助会員として10社にご入会いただくための事業を実施して参ります。また、支部の次世代を担う若手の先生方にご活躍いただける場をご提供いたしたく存じます。

精密工学会九州支部が担当します秋季全国大会は、10年に1度担当することになります。今後10年間の支部活動を支えるためにも非常に重要な大会になります。前年度の秋季全国大会は金沢大学で実施されました。東日本大震災の影響が強く残るなか、すばらしい大会を開催してくださいました。多くの新しい試みを参考にさせていただき、また九州支部会員や企業の方々のご協力の下、実り多い全国大会にしなければならないと考えています。

秋季全国大会を開催するにあたり、いくつか目標を設定しました。600件の論文発表、60社の先端技術紹介などです。これらの目標も実行委員会の皆様のご協力のお陰で達成できそうな状況です。また、今回はアフィリエイトの皆さんに全面的に協力いただいています。次世代を担う若手研究者の斬新な発想で秋季大会を盛り上げてくれるものと期待しています。本大会では、学会開始の前日の午後を利用して、企業見学を実施します。素材産業と組み立て産業の組み合わせで、九州の産業の現状を見ていただきます。その後九州工大において、前夜祭を開催します。学会では、学生中間発表会、2つの国際シンポジウム、4つのシンポジウム、賛助会員の会などが行われ、そのほかにも、電気自動車の展示・試乗会、ラボツアーなど、盛りだくさんな企画が組まれています。また、特別講演は、日産自動車副社長今津英敏様に“電気自動車の開発と生産技術”という題でお願いしました。最新の技術紹介が含まれた講演になると思います。その後の懇親会も参加者の方々に楽しんでいただける企画が組まれています。学会の3日目からは、場所を移し技術懇話会を開催し、さらに懇親を深めていただく予定です。

本大会を表すキャッチフレーズは、“時代とともに！絆の礎：精密工学”です。たいへん悲惨な状況から復興に向けて立ち上がっていく様も表したすばらしいキャッチフレーズと思います。九州の底力を見てもらいましょう。そして、もてなしの気持ちを持って秋季全国大会に臨みましょう。



秋季大会 開催案内ポスター (3種類)

